

IRによる関西経済への展望を学生に解説 大阪府・大阪市IR推進会議座長 溝畑宏氏による特別講義 6/17(火)10:40～ 帝塚山大学 東生駒キャンパスにて

今年の4月24日に大阪・夢洲で建設工事が着手、2030年秋ごろの開業を予定して国内で初めて整備していく統合型リゾート(IR)。IRによる観光振興や経済活性化への期待が今まで以上に高まるなか、帝塚山大学(所在地:奈良市帝塚山7-1-1 学長:奥村由美子)経済経営学部では、観光ビジネスを学ぶ学生たちを対象に、IRの現状と展望を学ぶ特別講義「IRがもたらす大阪・関西の未来」を開催します。

講師には、大阪府・大阪市IR推進会議の座長で、観光庁長官や大分フットボールクラブ代表取締役なども歴任された、公益財団法人大阪観光局 理事長・溝畑宏(みぞはたひろし)氏をお迎えします。

本講義では、大阪IRが大阪・関西地域にもたらす経済波及効果や雇用創出の可能性について、専門的な視点から解説いただきます。講義の後半には、学生との質疑応答も予定しています。

【講演概要】

- **タイトル:** IRがもたらす大阪・関西の未来
- **講師:** 溝畑 宏 氏(公益財団法人大阪観光局 理事長)
- **日時:** 2025年6月17日(火) 10:40～12:10
- **会場:** 帝塚山大学 東生駒キャンパス5号館5103教室
- **対象:** 経済経営学部 学生 約70名(予定)
- **内容:** 講演+質疑応答(約15分)

【背景と目的】

本学経済経営学部では、実践的な学びを重視した「実学プログラム」を展開しており、その一つ「国際観光ビジネスプログラム」では、近鉄グループやANA総合研究所をはじめとする、観光業界の第一線で活躍する実務家による講義を行っています。今回の特別講義は、そのプログラムの一環で実施するものです。

学生はこれまでも、「大学生と考える大阪IRと大阪の未来」シンポジウムなどに参加し、IRの意義について学んできました。本講義は、IRへの知識をさらに深め、今後の進路選択や地域社会への理解につなげる機会とします。



【講師略歴】

公益財団法人大阪観光局 理事長 溝畑 宏 氏

1960年京都市生。1985年東京大学法学部卒業、自治省入省。2002年大分県企画文化部長。2004年(株)大分フットボールクラブ代表取締役。2008年Jリーグナビスコ杯優勝。2010年国土交通省観光庁長官。2012年内閣官房参与、大阪府特別顧問、京都府参与。2015年大阪観光局 理事長。大阪府市都市魅力戦略推進会議 委員。2017年大阪府・大阪市IR推進会議 座長。大阪・関西スポーツツーリズム&MICE推進協議会 会長

貴社メディアにおかれましても、ぜひ趣旨をお汲み取りいただき、取材ならびに報道のご協力をよろしくお願い申し上げます。

本件に関する
お問合せ | 帝塚山大学 入試広報課 〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1
Tel:0742-48-9149 E-mail:koho@jimu.tezukayama-u.ac.jp(担当:鈴木)